

★ロジェ・ワーグナー合唱団

クリスマス&ゴスペルコンサート2022

指揮:ジニーヌ・ワーグナー



懐かしのフォスター・メロディ、
心に響くゴスペル...
世界を癒し続ける、奇跡のコアラス!!

「なつかしきケンタッキーの我が家」
「金髪のジェニー」をはじめとした
フォスター名曲集

「赤鼻のトナカイ」、「きよしこの夜」
「オー・ハッピー・デー」等々
ゴスペル&クリスマス名選集予定!

エリザベス女王戴冠式の歌唱曲 他

(1953)
※プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

2022
12/8 [木] 18:30開演
(17:30開場)

長野市芸術館

●全席指定(税込)
S席4,500円 A席3,000円

主催:ベルカントジャパン合同会社
協力:一般財団法人長野市文化芸術振興財団
後援:長野県合唱連盟 / 信濃毎日新聞社
SBC信越放送

●お問合せ
ベルカントジャパン合同会社
090-8947-6389
<https://belcantojapan.tokyo/>

●プレイガイド
長野市芸術館チケットセンター
026-219-3191 (10時~19時/定休日火曜日)
長野市芸術館チケットオンライン
<https://www.nagano-arts.or.jp/>
チケットぴあ(Pコード224-482)

※未就学児の入場不可。 ※出演者、曲目は変更になる場合がございます。
※開演時におけるホール内のガイドラインに従い公演を実施いたします。
※公演中止の場合を除き、ご購入いただきましたチケットの払戻しはできません。

★9月17日(土)発売開始

The Roger Wagner Chorale

エリザベス女王在位70年の今年 女王の戴冠式で歌った由緒あるコーラスが来日

「アメリカ民謡の父」フォスターによる歴々の名曲たちを、あの柔らかな歌声のハーモニーでひとたび聴けば、懐かしの時代へと一気にタイムスリップ!人々の笑顔と涙を誘う奇跡のコーラス、ロジェ・ワグナー合唱団が、5年ぶりに来日!

特に70年前にエリザベス女王戴冠式で彼らが歌った曲は必聴です。

発足以来世界中の人々を癒し楽しませてきた彼ら独特のハーモニーは、創始者ロジェ・ワグナー亡き後娘のジニーヌが引き継いだ今も健在。今回は彼らの代名詞でもある「アメリカ民謡の父」フォスター名曲集はもちろん、聴き馴染みのあるゴスペル(黒人霊歌)、さらには嬉しいクリスマス名曲選まで、とっておきのプログラムを用意しての登場です。

人恋しくなる晩秋の頃、暖炉にあたってほっとするかのようにおおらかで柔らかなコーラスの響きに包まれてみては!?



創始者: ロジェ・ワグナー
(1914~1992)

ロジェ・ワグナー合唱団

第2次世界大戦が終わった翌年1946年、ロサンゼルスセント・ジョセフ教会の若い合唱指揮者が、市主催の青年合唱団の音楽監督に任命されました。その合唱団の選抜メンバーが母体となって結成されたのが、のちに世界各国で演奏活動を行ない、80枚以上ものアルバムを発表することになる「ロジェ・ワグナー合唱団」である。

発足以来世界各地で演奏活動を行い、1953年にはイギリス女王エリザベス2世の戴冠式においてバックコーラスを勤める。1974年にはアメリカ国務省の文化使節としてソビエト連邦(当時)への演奏旅行を行う。また、後に全米を代表するポピュラー歌手となるサリー・テリー(Salli Terri)は、ロジェ・ワグナーによってその才能を見出され、設立当初から同合唱団の演奏活動に深く関わってきた。1958年アカデミー賞オペラ・合唱部門を受賞。日本にも1963年9月以来、十数回にわたって来日し、公演を行なっている。1992年、ロジェ・ワグナーが逝去して以降は、娘のジニーヌ・ワグナー(Jeanne Wagner)が指揮者を務めている。



ジニーヌ・ワグナー
(指揮)

【予定プログラム】

●ゴスペル

オー・ハッピー・デイ
ジョイフル・ジョイフル

●クリスマスソング

ジングル・ベル
赤鼻のトナカイ
きよしこの夜
ホワイト・クリスマス

●フォスターメロディ

なつかしきケンタッキーの我が家
金髪のジェニー
夢見る人

その他

●ミュージカルナンバー

●エリザベス女王戴冠式の歌唱曲
(1953)
他



The Roger Wagner Chorale